

# 明治初期の翻訳漢語

——「修辭及華文」による——

高野 繁 男

## 1. はじめに

明治維新は、日本の文化の全般に大変革をもたらした。言語も例外ではなく、驚くほどの短期間に著しい変化が起こった。いわゆる「現代語」の基礎が、この間にできたと考えられる。国語史における近代語の特色と問題点は、いくつかの項目に整理できるが、そうした中のひとつに「語彙の更新」がある。明治期は、音韻や文法はどちらかといえば、前時代を引き継いだ観があるが、洋学の隆盛とともに、新しい語彙が大量に生産された。言語の中で語彙は、最も変わりやすいといわれるが、明治期の新語造りは、結果からみて、欧米諸国の文化を導入する際の訳語によるところが大きいといえよう。そして、その新語の大多数は「漢語」<sup>1)</sup>であることが、著しい特色になっている。その主な理由として、漢語は和語に比べて造語力に富んでいること、当時の啓蒙家たちが漢学に通じていたこと、更に日本より先に開国した中国に、すでに英華辞典<sup>2)</sup>があり、その訳語を借用したり修正したりして用いたことなどがあげられよう。

本稿は、先の報告「明治初期の翻訳漢語—「論理学」(『百科全書』)による—」(『人文学研究所報』No. 11, 神奈川大学人文学研究所, 昭52年)の続編をなすものであるが、当時の翻訳書を資料に、そこに出てくる漢語を検討することによって、現代語における漢語の特色と、それらの語の訳語としての成立の経緯を指摘することを目的としている。

資料として「修辭及華文」(Rhetoric and Belles-Lettres)を用いた。「修辭及華文」は、明治12年(1879)に菊地大麓によって『百科全書』<sup>3)</sup>の一冊として、翻訳刊行されたものである。内容は、表題の示すように、修辭法と文学を説いたもので、断片的であるが、わが国最初の純文学を論じたものである。後に坪内逍遙が『小説神髓』(明19)に引用し、『明治文化全集』(昭3)にも収録されて広く知られている。明治文学との直接の関係

は薄いようであるが、明治における文学論の発達を討究するには無視できない資料といえよう。ただ、本稿は、文学評論の用語を調査することを目的としているのではなく、前述のように「修辞及華文」が訳された明治12年という時期の翻訳漢語の動行を探ろうとするものである。

語の抽出には、原書と訳書を対照し、明らかに英語と対応する漢語を取り出す方法を用いた。得られた語数は、異なり語数で1,296語、延べ語数で2,657語である。これを次の観点と方法で分析した。

### 1) 典拠の有無（訳語のソース）

上記の方法で得た漢語が、過去の文献に用いられたことがあるかどうかを確かめる。これは、訳語が既存の語なのか、それとも新語なのかを識別するためである。典拠の確認には、次の文献を用いた。

a) 『大漢和辞典』（諸橋轍次著、大修館、昭43年） b) 『日本国語大辞典』（日本大辞典刊行会編、小学館、昭51） c) 『五本対照改編節用集』（亀井孝編、勉誠社、昭49） d) 森岡健二編著『近代語の成立—明治期語彙編』（明治書院、昭44） e) 松村明著『洋学資料と近代日本語の研究』（東京堂、昭45） f) 佐藤喜代治著『国語語彙の歴史的研究』（明治書院、昭46） g) 古田東朔論文「幕末・明治初期の訳語」（『国語学』53号）以下、これを一括して「辞典」と呼ぶ。

### 2) 新語造成の方法

新思想の導入、新概念の置き換えには、既存の語を使用するだけでは不可能であった。上記の1)によって得られた「新造語」が、どのような方法によって造られたかを検討し、あわせて新語の語基（造語要素）となった漢字の特色、すなわち漢字の難易度・普及度・音訓の別が、新語造成の際に、どの程度どのように係わったかを検討することによって、新造語の性格を明らかにする。

### 3) 現代語との関係

現存語と廃語の別をみる。その結果から、どのような語が残り、どのような語が捨てられたかを検討し、それによって、この時期の翻訳漢語の特色と現代語の性格を明らかにする。現存語と廃語の認定には、以下の辞典を用いた。<sup>4)</sup>

a) 『岩波国語辞典』第2版（西尾実他編、昭38） b) 『新選国語辞典』改訂新版（佐伯梅友他編、小学館、昭41） c) 『三省堂国語辞典』第2版（全

田一京助他編, 昭49)

なお, 全項目にわたって, 前稿の「論理学」(明11) および未定稿の「経済論」<sup>5)</sup> (明7, とともに本稿の資料と同じ『百科全書』所収) の分析結果を適宜引用し, 傍証の資料とした。

## 2. 典拠の有無

典拠の有無の認定には, まず, 前章の 1) で示した『大漢和辞典』によって, 抽出した 1,296 語すべてに当り, そこに示されている用例のうち, 最も古い文献をもって典拠とした。次に『大漢和辞典』に登録されているも用例の示されていない語, およびそこに登録されていない語について, 更に『日本国語大辞典』, 『節用集』, 森岡健二, 松村明, 佐藤喜代治, 古田東朔の諸氏の著書・論文で当たり, 典拠の有無をつめた。

その結果, <I-A, 辞典にあり典拠の示されている語> <II-A, 辞典にあり典拠の示されていない語> <II-B, 辞典に登録されていない語> の三つが識別された。なお, 洋学書 (英和辞典の類も含む) および明治以後の文献の用例は <II-A> に分類した。

表 I 典 拠 の 有 無

			1 字	2 字	3 字	4 字	合 計		
							異 語 数	延べ語数	
I 既存語	I-A 辞典にあり典拠の示されている語	I-A <sub>1</sub> 漢 籍	79	825	2	0	906 (69.9%)	1,012 (78.1%)	1,965
		I-A <sub>2</sub> 和 書	0	103 (46)	3 (1)	0	106 (8.2%)		239
II 新造語	II-A 辞典にあり典拠の示されていない語		0	150 (14)	19	0	169 (13.0%)	284 (21.9%)	294
	II-B 辞典に登録されていない語		0	70 (4)	27 (2)	18	115 (8.9%)		159
合 計			79	1,148	51	18	1,296		2,657

註 <I-A<sub>2</sub>> の ( ) は蘭学者の造語

<II-A> <II-B> の ( ) はロブシヤイド『英華字典』と一致する訳語

上記の表 I が得られた。

〈I-A〉は、全数 1,296 語中 1,012 語 (78.1%) ある。その典拠の内訳は〈I-A<sub>1</sub> 漢籍〉906語 (69.9%), 〈I-A<sub>2</sub> 和書〉106 語 (8.2%) で、〈I-A<sub>2</sub>〉の和書の中には、蘭学者の造語と思われるものが47語含まれている。〈II-A〉169 語 (13.0%), 〈II-B〉115 語 (8.9%) となっている。〈I-A〉は、既存語での置き換え、〈II-A〉〈II-B〉は、この調査の範囲内では洋学導入後の新造語ということができよう。ただ、〈II-A〉〈II-B〉の中には、ロブシャイドの『英華字典』と一致する訳語が20語含まれている。これは、正確には日本人の手による新造語とはいえないであろう。これについては、後に「新語造成の方法」の項で「借用」として述べる。

さて、表 I の結果は、他の作品と比べると、どんな特色をもっているのであろうか。前章で紹介した「論理学」「経済論」と比較してみよう。

表 II 典拠の有無の比較

	抽出語	I 既 存 語	II 新 造 語	
		I-A 辞典にあり典拠の 示されている語	II-A 辞典にあり典拠の 示されていない語	II-B 辞典に登録されて いない語
修辞及華文 (明12)	1,296	1,012 (78.1%)	169 (13.0%)	115 (8.9%)
			284 (21.9%)	
論 理 学 (明11)	571	396 (69.4%)	91 (15.9%)	84 (14.7%)
			175 (30.6%)	
経 済 論 (明 7)	989	683 (69.1%)	129 (13.0%)	177 (17.9%)
			306 (30.9%)	

「修辞及華文」は、既存語が、最も多く使われている。その分だけ、新造語が少ないことになるが、後に述べるように〈II-B〉は、現代すべて廃語になっている語である。「経済論」については、時代が下るということがいくらか係わっているように思われる。

次に、「修辞及華文」の中から、頻度数の高い語を用例としてあげてみよう。

〈I-A<sub>1</sub>-a〉 典拠の示されている語：漢籍（現存語）

意 味 meaning・sense・idea「朱子全書」

快活ナル vivid「北史」

学 術 science「後漢書」

簡易ナル easy・simple「荀子」

戯 曲 drama「輟耕録」

結 果 effect・end・product「仏本行論」

結 構 structure「後漢書」

言 語 word・language「易経」

滑稽ナル ludicrous「史記」

自 然 natural「老子」

修 辞 rhetoric「日知録」

小 説 fiction・novel・romance「漢書」

人 類 man・human「莊子」

世 界 world「白居易」

題 目 subject・title「鄭玄」

読 者 reader「朱熹」

人 間 human・man「李白」

比 喩 comparison「漢書」

文 章 composition・style・sentence「史記」

文 体 style composition「晋書」

命 令 direction・command「楚辞」

歴 史 history「皮錫瑞」

(15回以上, 以下「語彙一覧表」〈I-A<sub>1</sub>-a〉参照)

〈I-A<sub>1</sub>-b〉 典拠の示されている語：漢籍（廃語）

華 文 polite-literature・literary-art「漢書」

戯 謔 humour「後漢書」

期 望 hope「劉浩」

作 手 author・writer「池北偶談」

説 服 persuasion「礼記」

対 言 address「明律」

富 麗 beauty「論語」

了得ス knowledge・grasp・understand「朱子全書」

(5回以上, 以下「語彙一覧表」〈I-A<sub>1</sub>-b〉参照)

〈I-A<sub>1</sub>-a〉の現存語では, 当然のことながら, 文学論の用語が目立つ。このうち「小説」「世界」「題目」の3語は『英華字典』でも同じ訳を当てている。しかし, 「小説」「世界」は, 漢籍で用いている意味とは異なる。前者は〈稗史〉から出た語, 後者は仏教語である。この他「人間」についても同じことがいえよう。もとは〈世の中, 世間〉を意味した。

〈I-A<sub>1</sub>-b〉は廃語, 「華文」は本稿の資料のタイトルにもなっている語で, 現代の〈純文学〉にあたる。「期望」は, 現代は〈希望〉と書く。「作手」は, 今の〈作者〉で『英華字典』では author・writer とともに〈初作者〉の訳がみえる。「対言」は, 現代の〈応答〉に当たる。

〈I-A<sub>2</sub>-a〉典拠の示されている語: 和書 (現存語)

作用 act・behavior「節用集」

普通ノ general popular「江談抄」

自己 self・personal・ourselves「正法眼蔵」

実際ノ practical「節用集」

全体ノ entire・whole「同上」

論判 dispute「神道集」(以上, 国書)

感覚 feeling・sense「万法精理」

関係 connection「頼三陽・書簡」

説明 statement・exposition「同上」

地球 globe・earth「新法曆書」

目的 object・end・purpose「万法精理」

論題 subject「同上」(以上, 蘭学書)

(10回以上, 以下「語彙一覧表」〈I-A<sub>2</sub>-a〉参照)

〈I-A<sub>2</sub>-b〉典拠の示されている語: 和書 (廃語)

記文 description「続日本紀」(国書)

拡充ス extend「三兵答古知幾」

湊合 combination「万法精理」(以上, 蘭学書)

(2回以上, 以下「語彙一覧表」〈I-A<sub>2</sub>-b〉参照)

現存語である 〈I-A<sub>2</sub>-a〉のうち, 国書の「自己」と「実際」は, 仏教からの語である。「自己」は, 『日葡辞書』(1606) でも 〈ミズカラ・ヲノレ〉

と訳しており、現代語の〈自分〉をいうものと思われる。「實際」は、仏教では〈涅槃の実証〉(『大智度論』)の意であるというが、『文明本節用集』(15世紀)では、現代と同じ意味で用いられている。「論判」は、現代の英和辞典では〈議論・論争〉などと訳している。蘭学書の「組織」は〈絲を織る〉意味では漢籍「呂覽」にみえる。「感覺」「目的」は、現代語としてもよく用いられるものであるが、漢籍、『英華字典』などの中国の文献には見当たらないようである。

廃語〈I-A<sub>2</sub>-b〉の「記文」は、現代の〈記述〉で、『続日本紀』では〈記述した文章〉の意で使われている。蘭学書を典拠とする「湊合」は、現代の〈結合〉に当たる。

〈II-A-a〉典拠の示されていない語(現存語)

解明ス	explain・survey	社 会	association・society
確實ナル	confirm	通常ノ	common・plain
記 者	writer	美 術	art
行 為	conduct	学術上ノ	scientific
志 向	knowledge	地理学	geography

(現存語, 3 回以上, 以下「語彙一覧表」〈II-A-a〉参照)

〈II-A-b〉典拠の示されていない語(廃語)

換 語	metonymy	全局ノ	all・entire
原 基	basis	注 念	perception
考 思	thought・idea	演説家	speaker
写出ス	express	格物学	physics
主 点	point		

(3 回以上, 以下「語彙一覧表」〈II-A-b〉参照)

〈II-A, 辞典にあり典拠の示されていない語〉は、現存語・廃語を合わせて 169 語 (13%) あるが、これらの語は、洋学導入後にわが国で造られ、その後辞典に登録される資格を得た語ということになるであろう。このうち、54語が廃語になっている。

現存語〈II-A-a〉の「解明」「行為」「志向」は、『英華字典』にもみえる(ただし「志向」はobjectの訳語)。また、「社会」は〈会合〉の意味で「近思録」にみえる。現代の意味と異なるので、この項で扱った。3 字漢語は、いずれも派生語で、「学術」は「後漢書」に、「地理」は「易経」にみ

える。

廃語〈II-A-b〉は、現代では、それぞれ「換語」→換喩, 「原基」→基準, 「考思」→思考 (文字の転倒), 「写出」→表現, 「主点」→要点, 「全局」→全体, 「注念」→知覚, 「演説家」→講演者, 「格物学」→物理学に改められている。

〈II-B-b〉辞典に登録されていない語 (廃語)

惟 質	temper→気性	快樂戲	comedy→喜劇
淹留ス	wait→とどまる	帰正語	paradox→逆説
驚 畏	fear→恐れ	虚形物	abstraction→抽象的
玄 幽	faintness→かすか	行旅家	traveller→旅行者
象 喩	metaphor→隠喩	公論者	orator→講演者
庶 衆	people→人々	詞訟師	pleader→弁護人
洩 露	revelation→暴露	悲哀戲	tragedy→悲劇
相類ノ	analogous→相似	感情楽感	joy→喜び
的 正	correctness→正しい	輕慢驕傲ス	disparage→輕ん じる
偏 傾	bias→傾き	智德粹秀ナル	intellectual→聡 明な
誘 迪	direction→指導		
輿 象	citizen→人民		
和 整	harmony→和合		

(以下「語彙一覧表」〈II-B-b〉参照 →現代の訳語)

主な用例をあげた。これまでの語は、いずれも〈辞典に登録されている語〉であったが、ここにあげた〈II-B-b〉の語は〈辞典に登録されていない語〉でる。表 I で示したように〈II-B〉は、2 字漢語70語, 3 字漢語27語, 4 字漢語18語の合計 115 語 (8.9%) ある。これらの語は、明治の啓蒙期の一時期, または本資料の訳者・菊地大麓の訳語であろう。いずれの語も、辞典に登録されることもなく廃語になったものと思われる。

このうち, 「洩露」「相類」「公論者」「悲哀戲」は、『英華字典』でも、同一の訳語を当てている。また「驚畏」には〈驚・畏〉「行旅家」には〈行旅・行者〉の訳が、『英華字典』にみえ、訳語を選ぶに当たって、何らかの係わりがあるのではないと思われる。その他の語についても、今日もお漢語が当てられず、和語を用いているのが目立つ。訳語成立の経緯がみられて興味ぶかい。4 字漢語は、ここにあげた以外の語も含め、すべて合

成語で、2語に分解すれば、それぞれの語は、大部分が典拠をもっている。しかし、抽出した4字漢語の全数が、現在廃語になっていることは、日本人の用いる漢語の基本が2字漢語であることを、よくあらわしている。

### 3. 新語造成の方法

翻訳という作業は、広い意味では、すべて置き換えということになる。用語の上からは、おおまかにいって、既存の語で置き換えるか、新しい語を造成して置き換えるかの二つになる。ところで、明治推新のような新しい文化の急激な輸入には、とうてい既存語だけではまかないきれず、結果的に多くの新語を造ることになった。前節の表Iでみたように、本稿では抽出した1,296語のうち、284語(21.9%)が新造語である。本節では、これらの新語がどのようにして造られたのか、またどんな性格をもっているのかを検討してみたい。

まず、新語造成の方法には、A) 借用 B) 造語の二つがみられる。借用は、具体的には『英華字典』の訳語を借りてくることであるが、これは既にある語を当てているという意味では、むしろ既存語への置き換えとみなすことができるであろう。しかし、既存語として扱ったものとは方法が異なるし、また『英華字典』の訳語と一致するからといって、当時のわが国の翻訳者が、そこからすべて借用してきたとは限らず、たまたま訳語が一致したとも考えられるであろう。その認定は、今は不可能であることもあり、ここで扱うことにした。なお、造語は、純粹にわが国の啓蒙家たちによって造り出されたと思われる訳語である。

#### A) 借 用

ロブリヤイドの『英華字典』と一致する語は、表Iで示したように、新造語と認定したものの中には〈II-A, 辞典にあり典拠の示されていない語〉の2字漢語に14語、〈II-B, 辞典に登録されていない語〉の2字漢語に4語、3字漢語に2語の合計20語ある。

##### 〈II-A-a〉典拠の示されていない語（現存語）

解明ス	explain・survey	激 動	impulse
夾雜ナル	mixed	行 為	conduct
教 師	teacher	数 学	mathematics
共 存	coexistence	想起ス	recollect

特 権 prerogative                      半 島 peninsula

〈II-A-b〉 典拠の示されていない語 (廃語)

高 聳 loftiness                      相同ナル same

重 学 mechanic                      分 枝 branch

〈II-B-b〉 辞典に登録されていない語 (廃語)

聖 詩 psalm                      電 雷 thunder

洩 露 revelation                      公論者 orator

相類ノ analogous                      悲哀戯 tragedy

20語中10語が廃語になっている。これを先の資料「論理学」「経済論」と比較すると、次のようになる。

表 III 『英華字典』との一致率 (新造語)

	抽 出 語	新 造 語	英華字典と 一致する語	借用語の率
修辭及華文 (明12)	1,296	284 (21.9%)	20	7.0(%)
論 理 学 (明11)	571	175 (30.6%)	10	5.7
經 済 論 (明7)	989	306 (30.9%)	35	11.4

また、参考までに抽出語全数の『英華字典』との一致率をみると、次のようになっている。なお、資料の補充として、森岡健二教授の中村正直訳『自由之理』(明5)の調査結果があるので並記する<sup>6)</sup>。

表 IV 『英華字典』との一致率 (全数)

	抽 出 語	英華字典と 一致する語	一 致 率
修辭及華文 (明12)	1,296	225	17.4(%)
論 理 学 (明11)	571	98	17.2
經 済 論 (明7)	989	236	23.9
自 由 之 理 (明5)	915	306	33.4

二つの表に共通していえることは、時代が下るにしたがって次第に『英華字典』離れしてゆくことがわかる。近代語成立の、ひとつの経緯を示す

ものといえよう。

## B) 造 語

ここでいう造語とは、先に述べたように、洋学導入後、日本人の手によって造成されたと思われる語をさす。したがって、対象となる語は〈II-A〉〈II-B〉の284語から、今みた『英華字典』と一致する借用語20語を除いた264語となる。これには、二つの方法がみられる。ひとつは『英華字典』の訳語を修正したと思われるもの。もうひとつはわが国の訳者によって造られたと思われるものである。

### a) 中国語訳の修正

『英華字典』の訳語を修正したと思われる語には、次のような用例と方法がみられる。前が『英華字典』の訳語

#### 1) 文字の入れ替えと思われる語

簡短→簡單 brevity

声音→語音 sound

書者→記者 writer

地理志→地理学 geography

博物之理→博物学 natural-philosophy 〈II-A-a〉(現存語)

仁恵→仁恤 tenderness 〈II-A-b〉(廃語)

改化→革化 change

句段→句節 clause 〈II-B-b〉(廃語)

#### 2) 2字(語)の組み合わせ

時・季→時季 season

名・辞→名辞 term

話・説法→話法 speech

預言・先知者→預言者 prophet

性理・性学→性理学 physiology 〈II-A-a〉(現存語)

種・属→種属 kind

奨励・勸励→奨励ス encourage 〈II-A-b〉(廃語)

驚・畏→驚畏 fear

保・扶助→保助ス conducive

往古・古人→往古人 ancient 〈II-B-b〉(廃語)

#### 3) 文字の倒置

行旅・行者→旅行者 traveller

理論之学→論理学 logic <II-A-a> (現存語)

欺騙→騙欺 delusion <II-A-b> (廃語)

#### 4) 文字(語)の補足

天文→天文学 astronomy

極→極度 utmost <II-A-a> (現存語)

市→市府 town

格物→格物学 physics

修身→修身学 moral

立方→立方形 cube <II-A-b> (廃語)

教道→教道論 doctrine

極小→極小数ノ infinitesimal

極微→極微分子 atom

枝葉→枝葉細目 branches

定時→定時発兌 periodical

歓欣→愉懌歓欣ナル pleasing <II-B-b> (廃語)

これらの語のすべてが『英華字典』の訳語を指摘した、それぞれの方法で修正したかどうかは、もちろん確認できない。しかし、『英華字典』が、なんらかの役割を果たしているのではないと思われる。全体的にみて、中国語訳をそのまま単純に受け入れるのではなく、日本人に理解しやすいように置き換えていることがわかる。2字漢語は、いずれも同義語(字)の入れ替え、組み合わせ、補足であり、倒置は、日本語の構造に語順を置き換えるという意識が働いたものであろう。3字漢語は、派生語を造成するための語基の補足が大部分で、4字漢語は、すべて2字漢語の組み合わせによる合成語である。

#### 5) 和語を語基とした造語

次に、わが国の訳者によって、新しく造られたと思われる語について考えてみたい。先にあげた264語から、今みた修正語34語を除くと230語になる。これらの語は、本稿の調査では、純粹に日本人の手によって造られた語ということになる。そして、このうち94語は、現代も使われている。

日本人は、古くから漢語を造る場合は、まず和語で考え、それを音読して漢語に置きかえる方法をとってきた。たとえば、「返事」は〈返<sup>かえ</sup>り事<sup>ごと</sup>〉で

あり、「心配」は〈<sup>こころ</sup>心を<sup>くば</sup>配る〉であった。初め和語（訓読）仕立てであったものが、後に音読されて漢語になったという。いわゆる和製漢語である。日本人が物を考え、理解する基本は、なんといっても和語であろう。このことは、近代の造語の際にも作用したと思われる。

したがって、この方法の語基（造語要素）となり得る資格の文字は、音訓両様の漢字（音訓の別）で、その関係が密接であること、しかも一般に親しまれている漢字同志の組み合わせ（漢字の普及度）が、基本ということになる。

新語と思われる〈II-A〉〈II-B〉を対象に、a) 音訓の別、b) 漢字の普及度という、語と文字の関係から、新造語の性格を考えてみたい。なお、統計処理の関係上〈II-A〉〈II-B〉の中から、3字漢語、4字漢語を除いた。したがって、220語が対象となっている。また、漢字の音訓の別、漢字の普及度の判定には、いずれも、森岡健二教授の「漢字の層別」<sup>7)</sup>を用いた。

#### a) 漢字の音訓の別

文字の音訓の別によって、次の三つが識別される。一つは「思考」のように語を構成するそれぞれの文字が、ともに音訓両用の読みをもつ漢語で、これを1類とした。二つめは「視論」のように、一方が音訓両用の読みをもつ漢字（視）、一方が音読のみの漢字（論）によって構成されている漢語で、これを2類とした。三つめは「符号」のように2字とも音読のみ

表 V 新造語における漢字の音訓の別（2字漢語）

		1 類	2 類	3 類	合 計
II-A 辞典にあり典拠 の示されていない語	II-A-a 現存語	67 (11) (49.3%)	29 (3) (39.7%)	6 (3) (54.5%)	102 (17) (46.4%)
	II-A-b 廃 語	29 (4) (21.3%)	17 (1) (23.3%)	2 (18.2%)	48 (5) (21.8%)
II-B 辞典に登録されて いない語	II-B-b 廃 語	40 (2) (29.4%)	27 (2) (37%)	3 (27.3%)	70 (4) (31.8%)
合 計		136 (17) (61.8%)	73 (6) (33.2%)	11 (3) (5.0%)	220 (26)

注 ( ) 『英華字典』からの借用語・修正語

の漢字で構成されている漢語で、これを3類とした。先にも述べたように、日本人の思考の基本は和語で、音訓両用の漢字で構成されている漢語の方がわかりやすい。また、音訓両用の読みをもっている漢字の方が一般に親しまれているであろう。したがって、新語造成の際にも訓読（和語）をもつ漢字を語基として造語するのが基本であったと思われる。

表 V の結果が得られた。1類（2字とも音訓両用）61.8%，2類（音訓両用と音専用の混成）33.2%，3類（2字とも音専用）5% と、極めて明確な傾向を示している。〈訓〉が新語造成に際して有力な条件であったことがわかる。主な語を示す。（2類の・印は、音専用の漢字）

〈II-A-a〉典拠の示されていない語（現存語）

（1類）

活 力	vitality・activity	対 比	contrast
科 学	science	物 質	substance
概 念	notion	要 点	importance
志 向	knowledge	恋 愛	affection

（2類）

惨 状	spectacle	定 義	definition
主 題	matter	内 部	interior
純 然	purity	美 術	art

（3類）

簡 単	brevity	地 層	stratum
曹 達	soda	特 権	prerogative

〈II-A-b〉典拠の示されていない語（廃語）

（1類）

顕 象	phenomenon	撰取ス	choose
叙 記	description	點 示	suggestion

（2類）

教 規	subject	多 衆	multitude
壮旺ナル	generous	憐 恤	sorrow

（3類）

訓 状	rule	仁 恤	tenderness
-----	------	-----	------------

〈II-B-b〉辞典に登録されていない語（廃語）

## (1類)

巧 異 skill

降 沈 composure

壯 勵 boldness

調 看 knowledge

豊 充 rich・fertility

発 象 phenomenon

## (2類)

完明ナル complete

剛 壯 courage

誤 了 mistake

方般ノ universal

## (3類)

規 条 regulation

庶 衆 people

論 術 oration

1類をみると、むしろ現存語の中に難解な語が含まれている。「科学」「概念」「志向」などは、初めて出会うと、共に〈訓〉をもっているにもかかわらず理解しがたいであろう。これらの語は、いずれも学術用語として用いられることが多いが、術語は難解であっても残るようである。2類は、語構成からみると〈訓〉の部分が〈音〉の部分の説明するもの→主題・定義・内部・教規、似た意味の漢字を並べたもの→壯旺・多衆・憐恤・剛壯、接尾語を付したもの→純然などがみられる。〈訓〉に依存する語が多い。3類も、上の語が下の語を修飾するものが多いが、〈II-A-a〉の「曹達: soda」は、英語の音をそのまま当てている。

## b) 漢字の普及度

表 VI をみると、漢字の普及度が、新語の造成、および現存語・廃語の別に大きく関わっていることがわかる。認定には、前項と同じく、森岡健二教授の漢字表を用いたが、おおむね1類・2類(1群)は学校教育レベルの漢字、3類(2群)は一般社会人向けの漢字、4類・5類(3群)はハンディタイプの国語辞典に登録されている漢字、その他6類から8類(4群)まで分類されているが、これらは上記以上の難度をもつ普及度の低い漢字である。資料には、表外漢字も含まれているが、これを一括してひとまとめとした。

1群37.7%、2群45.9%、3群と4群は語数が少ないのでまとめると16.4%となる。ハンディタイプの国語辞典の漢字を多く出ることがない。しかも、普及度の低い漢字を使用した語は、大部分が廃語になっている。前項の〈漢字の音訓の別〉より、一層はっきりした傾向が示されている。

表 VI 新造語における漢字の普及度 (2字漢語)

		1 類・2 類 (1 群)	3 類を含む (2 群)	4 類・5 類 を含む (3 群)	6 類~8 類・ 表外を含む (4 群)	合 計
II-A 辞典にあり典 拠の示されて いない語	II-A-a 現存語	44 (11) (53.0%)	50 (5) (49.5%)	5 (27.8%)	3 (1) (15.8%)	102 (17) (46.4%)
	II-A-b 廃 語	22 (3) (26.5%)	13 (1) (12.9%)	6 (33.3%)	7 (1) (36.8%)	48 (5) (21.8%)
II-B 辞典に登録さ れていない語	II-B-b 廃 語	17 (1) (20.5%)	38 (2) (37.6%)	7 (38.9%)	9 (1) (47.4%)	70 (4) (31.8%)
合 計		83 (15) (37.7%)	101 (8) (45.9%)	18 (8.2%)	19 (3) (8.6%)	220 (26)

註 ( ) 『英華字典』からの借用語・修正語

用例を示す。数字は類を示す

〈II-A-a〉 典拠の示されていない語 (現存語)

(1 群)

改 進 progress (2・1)	重要ナル grave (1・1)
公認ス recognize (1・2)	人 種 family (1・1)
共通ノ same・common (2・1)	表 面 surface (1・1)
参 照 reference (1・2)	判然タル visible (1・1)

(2 群)

偉大ナル great (3・1)	序 言 prologue (3・1)
基 準 order (3・3)	適宜ニ moderately (3・3)
僅 少 little (3・1)	提示ス bring (3・2)
高 揚 soar (1・3)	浮 標 buoy (3・3)
周到ナル accomplished (3・3)	

(3 群)

抗 弁 reaction (4・3)	溶解ス dissolve (5・2)
反抗ス hostile (1・4)	莊重ナル grand (4・1)

(4 群)

些少ノ slight (6・1) 証憑 proof・demonstration  
 夾雜ナル mixed (外・3) (2・外)

〈II-A-b〉 典拠の示されていない語 (廃語)

(1 群)

解得ス comprehend master 至多ナル considerable (2・2)  
 (2・1) 相同ナル same (1・1)  
 供用ス adapt (2・1) 対者 fellow (1・1)

(2 群)

顕象 phenomenon (3・3) 権分 claim (3・1)  
 専注 solicitude (3・2) 補賛ス serve (2・3)  
 賜恵 boon (3・3)

(3 群)

奨勸ス encourage (4・3) 憐恤 sorrow (3・5)  
 逐次ノ gradual (4・1) 仁恤 tenderness (3・5)  
 敵抗 hostility (2・4)

(4 群)

高聳 loftiness (1・7) 粗魯ノ vulgar (4・6)  
 彙別 classification (6・1) 騙欺 delusion (6・3)  
 健旺ナル healthy (2・6) 汎広 largeness (6・2)

〈II-B-b〉 辞典に登録されていない語 (廃語)

(1 群)

至広ナル boundless (2・2) 類属 class (1・2)  
 洗新 freshness (2・1) 論術 oration (1・2)  
 品調 quality (1・1)

(2 群)

外周 outline (1・3) 推達 attainment (3・1)  
 与出ス suggestive (3・2) 壮弘ノ wide (3・3)  
 歴驗ス experience (3・3)

(3 群)

玄幽 faintness (3・5) 分割ス decompose (1・5)  
 叙文 narration (4・1) 愉適ナル mirthful (4・3)  
 崇福 welfare (5・2) 輿衆 citizen (4・3)

## (4 群)

洩露 revelation (6・3)

呼 嘯 ejaculation (2・外)

漉布 canvas (7・3)

誘迪 direction (3・外)

淹留ス wait (外・2)

なお、難解な漢字の語、および新語には、次のように英語のルビーや註を施して使っている。

リアリテ	フレッシュネス	エレガンス	サブライム	メタフォル	フドレツス	エキスパンション	プロポーシヨ
高揚	洗新	雍容	跌宕	象喩	対言	豁達	論旨
アブストラクシヨ	パラドックス	ボラリチー					
虚形物	奇怪	渉指	極性質				
ナルレイシヨ				デスクリプシヨ			
叙文	万事ノ歴由ヲ記スル文	記文	万物ノ形状性質ヲ直訳スルノ文				
デクイニシヨ		アブストラクシヨ					
定義	言語ヲ明定スルコト	拔萃	物ノ性質ヲ其物ヨリ分離シテ考ルコト				
パラレル							
ト・比耦	至要ノ点ニ於テ同一ナル者						

このように、難語を処理するための工夫と苦心がはらわれている。

また、先の〈漢字の音訓の別〉とも相関関係があり、現存語では、1類→1群・2群 90.5%，2類 71.2%，3類 72.7% となっている。更に廃語では、1類→3群・4群 12.8%，2類 43.2%，3類 33.3% で、1類と2類が対照をなす。なお、3類の3群・4群の残る率が、予想したより高いようであるが、これは3類に使われる漢字が、いずれも現代の当用漢字にあるような普及度の高いものであることがあげられる。

## 4. 現代語との関係

これまで、現存語・廃語ということばで、たびたび触れてきたが、最後にどのような語が現代語として残り、どのような語が廃語になったかを整理しておきたい。

量的な結果として、表 VII が得られた。全体としては、1,296 語中 954 語 (73.6%) が残り、342 語 (26.4%) が廃語になっている。これを「論理学」および「経済論」と比較してみると、次の表 VIII のようになる。

本稿の資料「修辞及華文」は、「論理学」に比べ訳された年が1年しか変わらないのに現存率が低い。理由として、訳者の語彙の内容、抽出語の量など、必ずしも同じ条件でないことも考慮しなければならないが、「論理学」は、哲学として比較的早くから導入されていたこと（西周の『致知啓蒙』明治7年と共通の内容をもつ）、専門語が多いことなどがあげられよう。また、「経済論」の廃語の多いのは、時代が他の2作品にくらべて下

表 VII 現存語・廃語の別

	I-A 辞典にあり典拠の示されている語						II-A 辞典あり典拠の示されていない語						II-B 辞典に登録されていない語						合計
	1字	2字	3字	4字	計	1字	2字	3字	4字	計	1字	2字	3字	4字	計				
	a 現存語	79	755	5	0	839 (82.9%)	0	102	13	0	115 (68.0%)	0	0	0	0	954 (73.6%)			
b 廃語	0	173	0	0	173 (17.1%)	0	48	6	0	54 (32.0%)	0	70	27	18	115 (100%)	342 (26.4%)			
合 計	既存語 1,012 (78.1%)						169 (13.0%)						115 (8.9%)						1,296
	新造語 284 (21.9%)																		

表 VIII 現存語・廃語の比較

	抽 出 語	現 存 語	廃 語	新 造 語	新造語の現存率
修辞及華文 (明12)	1,296	954 (73.6%)	342 (26.4%)	284 (21.9%)	115 (40.5%)
論 理 学 (明11)	571	442 (77.4%)	129 (22.6%)	175 (30.6%)	92 (52.6%)
経 済 論 (明7)	989	697 (70.5%)	292 (29.5%)	306 (30.9%)	142 (46%)

るためであろう。このことは、新造語の現存率によっても傍証できよう。

用例として、廃語のうち今まであまり取りあげなかった3字漢語・4字漢語の主なものをあげる。その他については、語彙表にゆずる。

〈II-B-b〉 辞典に登録されていない語 (廃語)

一定法	uniformity	実形的	concrete
奇警体ノ	epigrammatic	悲哀戯	tragedy
口論術	oratory	無形物	abstraction (3字漢説)

いずれも派生語で、しかも接辞を除く部分は、どの語も古い漢籍にみられる。法・体・術・的・物などの接尾語を付することによって、新語を造成している。漢語のもつ造語力の豊かさを示すものであろう。なお、「悲哀戯」は『英華字典』にも見られる。現代はそれぞれ uniformity 一律, epigrammatic 警句的ナ, oratory 雄弁術, concrete 具体的, tragedy 悲劇, abstraction 抽象などと訳されている。

〈II-B-b〉 辞典に登録されていない語 (廃語)

依信崇仰	belief	遜謙恭敬	deference
轟雷撃電	stroke	秩然整齐ナル	orderly (4字漢語)
指極性質	polarity		

4字漢語は、抽出された18語すべてが辞典に登録されていない。いずれも合成語であるが、2字漢語に分解すると「依信・崇仰」は、ともに過去の文献にみあたらないようである。2語とも典拠のあるのは「秩然整齐」だけで、他の3語の〈撃電・指極・遜謙〉は、いずれも典拠をもっていない。belief 尊敬・信用, stroke 一撃, polarity 極性, deference 秩序正しい・整然としたなどが現代の訳であるが、stroke の一撃は、『英華字典』にすでにみえる。また、polarity の極性は、「指極性質」を2字にちぢめたものであろうか。いずれにしても、日本人には4字漢語は馴染まないようである。古くから諺言などの慣用句を除いては、きわめて少ない。

## 5. むすび

第1節では、典拠の有無を、第2節では、新語造成の方法とその性格を、第3節では、現代語との関係を見てきた。

典拠の有無では、「修辞及華文」は比較的既存語を多く使っているように思われる。ことに「論理学」や「経済論」に比べて、和書を典拠として

いる語の多いのが特色といえよう。新造語は、少ない方であるが、必ずしも現存率は高くない。これは、文学用語のできるのが比較的遅く、本資料の訳された明治12年頃は、まだ未成立であったことが関係しているように思われる。文学評論の用語が整理されるのは、坪内逍遙の『小説神髓』(明19)以降であろう。たとえば、本資料の表題にもなっている「華文」literary-art・polite-literature は、現代では〈純文学〉であり、「換語」metony は〈換喩〉に、「象喩」metaphor は〈隱喩〉に、「樂詩」lyric-poetry は〈叙情詩〉になっている。廃語の中には、この種のものが多く含まれている。また、humour の訳には「戲謔」「戲弄」のふたとおりがみられるが、ひとつの原語にいくとおりの訳があり、訳語が不安定であることがわかる。一方、訳語の方法についても過渡期の苦心のあとがみられ、語基となり得る文字、漢字の普及度から、ひとつの傾向をみることができた。

現代語との関係については、新造語だけでなく、既存語についても比較的現存率が低い。しかし、和書を典拠としている語は現存率が高く、105語中15語(10.3%)しか廃語になっていない。漢籍の17.4%に比べると、はっきりした数字を示している。ただ、頻度数の高い語は和書、漢籍のいずれの典拠にかかわらず、現存率が高い。どの資料も新造語の現存率は、既存語に対し低い。それにしても、新造語の現存率が低いという「修辭及華文」でさえ284語中115語も残っている。

このようにみえてくると、明治12年という時期は、幕末から明治初頭の中国語訳や蘭学の訳語にたよっていた時代に比べて、日本人の手による造語が盛んになっているといえよう。その意味では、明治10年代の初めは、訳語成立のひとつの転換期といってよいであろう。

#### 〈註〉

- 1) 漢語一音読の語・助詞・助動詞・接辞・サ変動詞のついたものも漢語と認めた。
- 2) 当時、英華辞典は数種類のものがわが国に入っているが、本稿では、ロブシャイドの『英華字典』(W. Lobscheid: English and Chinese Dictionary, 1866年)を用いた。なお、本辞典は、中村敬字校正『英華和訳辞典』(1876)、および井上哲次郎『訂増英華字典』(1884)として、わが国で校正・訂増されて広く用いられた。
- 3) 『百科全書』明治6年から同19年にかけて文部省編輯局が翻訳刊行した大項目事典で92冊からなる。本書は、維新啓蒙書の集大成ともいうべき訳書で、原典は、W. R. Chambers': Information for the People (無年記1860年代末か)。

『明治初期百科全書の研究』福鎌達夫著。風間書房，昭 43，p. 54 参照。London) で，フオリオ版 2 巻からなる。なお，傍証に用いた「経済論」「論理学」は，そのうちの Political Economy (堀越愛国訳，明 7 年) Logic (塚本周造訳，明 11 年) である。

- 4) 現存語・廃語の認定—3 種類の国語辞典のうち 2 種類以上に登録されている語を現存語とした。
  - 5) 神奈川大学・高野ゼミナール報告「JALAS」No. 1 (昭 54 年)。
  - 6) 森岡健二編著『近代語の成立』(昭 44 年，明治書院) p. 149。
  - 7) 森岡健二論文「漢字の層別」(「上智大学国文学論集」7 集・昭 48 年) p. 50~62。
- ※ 資料の字体は，原則として新字体に改めた。

語彙一覧表

〈I-A <sub>1</sub> -a〉		州	province
辞典にあり典拠の示されている語		術	art
漢籍	現存語	書	book
悪	crime	称ス	said
意	meaning	証ス	show • test
韻	cadence	生ズ	effect • produce
解ス	comprehensible • intelligible • understand	乗	multiplication
害	damage • harm	食	diet
学	science	叙ス	express
関ス	concern • relate • respecting	信ズ	convince
感ズ	impression	真ニ	real
簡ナル	simple	制ス	restrain
記ス	describe	説	effect
機	occasion	切ナル	material
義	meaning	属ス	accompany • belong
期ス	intend	体	mode • style
供ス	furnish • feed • supply	達ス	accomplish • achieve
句	sentence	地	land
具ス	having	智	head
屈セシム	repressive • subject	適ス	fit • suitable
景	scene	鉄	iron
刑	punishment	天	heaven
劇ノ	dramatic	点	point
決ス	determine	徳	virtue
剣	dagger	特ニ	specially
減ズ	subtract	察ス	discern
現ニ	actually	脳	brain
語	word	媒	medium
項	point	発ス	produce • spring
功	success	反ス	violation
抗ス	resist	美	beauty
講ズ	discuss	府	town
在ス	lie	文	sentence
坐ス	sit	篇	book • sentence
詩	poem	変ズ	change
史	history	弁ズ	mention • relate
式	form	妙	excellence
質	part	要ス	essential • require
種	class • variety	類	species
		例	example • instance

列ス rank  
 勞 exertion  
 論ズ describe  
 (1字 漢語79語)  
 哀切 pathos  
 曖昧ナル indistinct • obscure  
 暗焦 dark  
 威嚇 awful  
 意見 judgment  
 威嚴 grandeur  
 異国ノ foreign  
 意思 idea • mind • will  
 一時 temporary  
 一樣ノ same  
 一生 life  
 一種 variety  
 一致ス agree  
 一定ノ universal  
 一般ノ general • popular  
 異同ナル differ  
 慰撫 comfort  
 意味 idea • meaning • sense  
 以来 since  
 異類ノ unlike  
 引証 inference  
 隱微ノ hidden  
 運行 flow • stream  
 運轉 motion  
 運動 motion  
 運用ス bear  
 永遠 eternity  
 永久ノ permanent  
 影響 influence  
 英傑ノ heroic  
 英断 manfulness  
 閲読 perusal  
 援引ス adduce  
 沿革 history  
 婉曲 elegance  
 演劇 performance  
 淵源 source  
 演説 oration • speech

往古ノ primitive  
 応接ス encounter  
 応対 address  
 応答 answer  
 凸凹ノ rough  
 応報 reward  
 温雅ナル meek  
 音曲 music  
 音声 sound  
 音調 sound  
 温和 geniality  
 快活ナル vivid  
 外形 outline  
 外国ノ foreign  
 剴切ナル loving  
 解散ス scatter  
 解説 explanation  
 家屋 house  
 回答 response  
 海浜 beach  
 外貌 appearance  
 開明 civilization  
 壊滅 ruin  
 外面 surface  
 画家 painter  
 化学 chemistry  
 学識 study • knowledge  
 學術 science  
 赫怒 dread  
 学童 school-boy  
 家財 furniture  
 川河 river  
 学科 science  
 学校 school  
 豁達 expansion  
 活潑ナル exciting  
 簡易ナル simple • easy  
 観察 observation  
 感情 emotion • mind • sentiment  
 完全ナル sufficiently • complete  
 感動ス feel • emotion  
 感応 emotion • susceptibility

完備ス	complete	脅迫	compulsion
灌木	shrub	喬木	tree
玩味ス	enjoy	驕慢	insolence
簡明	simplicity	教門ノ	religious
簡約ナル	simple	教諭	instruction
元来	primarily	倨傲ナル	lofty
帰一	uniformity	居住ス	live
喜悦	exultation	拒絶	refusal
記憶	memory • remember	許多ノ	various
奇怪	bugbear	氣力	strength
機械	machinery	議論	argument
機会	opportunity	緊急ナル	necessary
機関	organ	親近	familiar
嬉戲	recreation	近世ノ	modern
戲曲	drama	近代ノ	recent
危急ナル	dangerous	緊要	essential
器具	apparatus	勤勞	exertion
氣候	climate	区域	compass • limits
機巧	machinery • precise	口授ノ	verbal
鬼神	mysteriousness	功德	virtue
記事	description	工夫	effort
基礎ノ	fundamental	区分	branch • part
規則	principle	區別	distinction
期待	expectation	句法	phraseology
機智	wit	愚民	rabble
貴重ナル	valuable	群居ス	gregarious
紀伝	biography	軍勢	array
儀典	etiquette	軍率	soldier
危難	disaster	敬愛	affection
模範	example • standard	谿谷	valley
規模	form	契合ス	combined
疑問	question	景色	scenery
教育	cultivation	形勢	circumstance
胸臆	mind	啓発	development
教化ス	cultivate • discipline	形容	description
狹小	narrowness	激発ス	rouse
恭順ナル	respectful	結果	effect • end • product
驚歎	admiration	結構	structure
胸中	representation	月光	moonlight
教道(導)	doctrine • religion	限界	compass
郷土	squire	研究	acquaintance
挙動	gesture	言語	language • word

言辞 phrase • statement  
 厳肅ナル dignified  
 言説 exposition  
 謙遜ノ humble  
 見聞 information  
 賢明 wisdom  
 権利 right  
 権理 pretension  
 言論 judgment  
 権力アル powerful  
 言話 composition  
 故意ノ voluntary  
 好意アル favourable  
 広濶 expand  
 高雅ナル high  
 工学 engineering  
 講義 disquisition  
 効験 effective  
 煌々トス burnish  
 交際 intercourse  
 考察ス consider  
 構思 idea  
 高尚ナル elevation • noble  
 功績 object  
 交戦 war  
 光沢 light  
 強奪 plunder  
 高低 height  
 高等 class  
 行文 expression  
 巧妙 art  
 荒涼タル desolate  
 合力 co-operation  
 号令 command  
 公論 profession  
 呼吸ス breathe  
 国語 language  
 国民 nation • people  
 語句 phrase  
 故国 country  
 古城 old-castle  
 悟性 consciousness

国家 state  
 滑稽ナル ludicrous  
 誤謬 mistake  
 鼓舞 invigoration • rouse  
 固有ナル peculiar  
 古来ノ ancient  
 困苦 distress  
 娯楽 interest  
 混雑 jumble  
 昆虫 insect  
 差異 distinction • interval  
 歲月 days  
 財産 property  
 最大ノ great  
 才能 genius • talent  
 細密 detail  
 細目 detail  
 災厄 calamity • mischance  
 錯雑ナル complex  
 錯綜ナル mixed  
 殺害 killing  
 発生ス produce  
 差別ス discriminate  
 山岳 mountain  
 惨苦 agony  
 算術 mathematics  
 賛成 praise  
 散文 prose  
 四囲ス enclose  
 渋滞 confusion • delay  
 重力 gravitation  
 自衛 defense  
 史家 historian  
 自家 self  
 自覚 selfconsciousness  
 時間 time  
 指揮 direction  
 時機 occasion  
 識見 knowledge  
 事業 device  
 試験 experiment  
 事件 matter • occurrence

嗜好 liking • taste  
 時候 climate • season  
 自殺 selfdestruction  
 史詩 epic  
 指示 dictation  
 詩人 poet  
 事實 matter  
 時世 age  
 自然 natural  
 詩体ノ poetical  
 至大 high • greatest • longest  
 時代 epoch  
 視聽 sight or hearing  
 実験 experiment  
 失敗 failure  
 質問 interrogation  
 実証 evidence • proof  
 実用ノ practice • utilitarian  
 至当ナル proper  
 至難ノ difficult  
 思念 mind • thought  
 師表 example  
 自負 conceit  
 詩文 literature  
 事物 object • thing  
 事務 business  
 集会 assembly  
 習慣 habit  
 修辭 rhetoric  
 従事ス follow  
 終日 all the day  
 醜状 ugliness  
 衆人 multitude • popular  
 習俗ノ conventional  
 愁歎(嘆) mourning  
 自由ナル free  
 充分ニ complete • full • sufficiently  
 主義 cause  
 種々ノ various  
 種族 race  
 手段 means  
 主張 assertion

趣味 interesting  
 首領 leader  
 種類 kind • variety  
 峻險ナル steep  
 順次ニ successive  
 順序 order  
 至要ナル principal  
 使用 exercise • employment  
 詳解ス particularize  
 情況 circumstance • state  
 商業 commerce  
 小曲 song  
 象形 image  
 条件 condition  
 情状 condition  
 小説 fiction • novel • romance  
 上代ノ oldest  
 情緒 emotion  
 衝突 contest  
 小児ノ infant  
 証明 exposition • explanation  
 条目 particular  
 情欲 passion  
 条理 reason  
 擾乱 hurlyburly  
 奨励 encouragement  
 職業 business  
 植物 vegetable  
 職分 professions  
 書籍 book  
 庶民 people  
 私利 interest  
 史料 material  
 事理 principle  
 指令 direction  
 親愛ナル warm  
 心意 emotion • mind  
 人為ノ artificial  
 人員 people  
 深奥ナル abstruse  
 臣下 subject  
 新奇ナル strange

真偽 truth  
 人口 population  
 真正 true  
 心中 mind  
 心情 emotion • mind  
 縉紳 gentleman  
 心神 mind  
 信心 conviction  
 人心 mind  
 人事 life  
 尋常ノ ordinary • popular  
 心性 heart • mind  
 人生 life  
 人世 life  
 親戚 family  
 深淺 depth  
 身体 body  
 人道 humanity  
 信服 conviction  
 人物 character  
 進歩 progress • advance  
 親睦 association  
 人民 nation • people  
 心裏 mind  
 人類 human • man  
 衰頹 destruction  
 推知ス know  
 睡眠 sleep  
 数字 cipher  
 崇敬ス respectful  
 崇高ナル grand  
 図画 picture  
 生活 life  
 請願 entreaty  
 聖賢ナル sage  
 精巧ナル exquisite • skill  
 生産 existence  
 誓詞 oath  
 正式ノ formal  
 生殖 procreation  
 生色アル picturesque  
 性質 character • disposition

精神 heart • soul  
 政治 politician  
 生成 existence  
 生息 existence  
 製造 manufacture  
 生存 existence  
 正当ナル appropriate • properly  
 政府 government  
 声望 character  
 精密ナル strict  
 生命 life  
 成育ス make  
 生来ノ naturally  
 勢力 force • power • strength  
 世界 world  
 世上 life • world  
 世情ノ popular  
 節制 repression  
 節奏ノ musical  
 說法 sermon  
 說話 narrative • speech  
 潺湲 purl  
 前世ノ ancient  
 漸次ニ gradually  
 戰場 field  
 選択 choice • selection  
 善美 fineness  
 専門 speciality  
 善良 soundness  
 相違ナル different  
 創意 creation  
 操業 business  
 搜索 research  
 裝飾 ornament  
 蒼々タル blue  
 想像 imagination  
 惻隱 tenderness  
 即時ノ immediate  
 祖先 father  
 疎密 density  
 尊敬 respect  
 存立 existence

太古ノ	ancient	著書	literature • production
態度	gesture	著名ナル	great
大抵	likely • most	地理	geography
大略	outline	智力	efficiency • intellect
大体ノ	genral	陳述	statement
題目	subject • title	通解	understanding
卓越ノ	prominently	痛哭	woe
卓出	value	通知	communication
卓絶ナル	great	通例	usually
多少	more or less	体裁	array
他人	another-man	適当ナル	adequate
端嚴ニス	dignify	適用スル	apply
歎息	exclamation	徹底ス	completely
淡泊ナル	light	天神	god
断定	conclusion	天性	nature
弾力	elasticity	天地	world
談論	discussion	天道ノ	reasonable
談話	discourse • speaking	天然	nature
地位	position • state	顛(覆)転	tumble
注意	attention • caution	典麗ナル	beautiful
中央	center	登記ス	describe
中心	center	統轄	direction
注目ス	care-for	当然ノ	natural
知覚	consciousness • understanding	東方ノ	eastern
地誌	geography	答問	dialogue
知識	knowledge	同意	concurrence
地上	earth	同一ノ	similar
長句	long-sentence	道学	moral
聴衆	audience	動作	action • gesture
聴者	audience • hearer	同情	sympathy
地図	map	同等ノ	equally
秩序	order	道德	moral
地方	local	動物	animal
着手ス	commence	道理	reason
着色	paint	独言	monologue
着実ナル	steady	徳行	virtue
聴従	acquiescence	読者	reader
長短	length	特殊ノ	distinct • particular
眺望	look	独唱	soliloquy
嘲弄	ridicule	怒気	irritation
調和	harmony	得意	taste
著作	production	特表	feature

特別ノ special  
 土地 territory  
 徒党 party  
 都府 town  
 奴隸 slave  
 内心 inward  
 内情 spirit  
 難易 difficulty  
 難事 difficulty  
 日光 sunshine  
 人間 human • man  
 農業 agriculture  
 能弁 eloquence  
 能力 capacity  
 背後ニ behind  
 輩出 appearance  
 破碎ス crumble  
 發揮ス inflame  
 発見ス invent  
 発揚 cultivation  
 拔萃 abstraction • extract  
 範圍 province • scope  
 繁雜 complex  
 反对 opposition  
 判断 judgment  
 反復 repeat  
 万般ノ various  
 万物 creation  
 比較 comparison  
 卑近ナル familiar  
 悲愁 grief  
 俚俗ナル vulgar  
 畢竟 effect  
 必然ノ necessary  
 批評 criticism  
 微風 zephyr  
 比喻 comparison  
 飛颺ス wing  
 表出 expression  
 表明 representation  
 鄙猥ナル contemptible • mean  
 品位 character • dignity

品格 character • feature  
 品行 character  
 風光ノ scenic  
 風俗 manner  
 不易ノ invariable  
 不朽ナル permanent  
 服従 follow • obedience  
 不幸 misery  
 符合ス coincide  
 不審 ambiguity  
 婦女 maid  
 物象 object  
 不定 vagueness  
 部分 portion  
 父母 parent  
 不明 indistinctness  
 扶翼ス support  
 文学 literature  
 文章 composition • style • sentence  
 粉飾ス adorn  
 文勢 emphasis  
 分析ス analyse  
 憤然 indignation  
 文体 style • composition  
 憤怒 anger • passion  
 分離ス apart • resolve  
 分量 quantity  
 平原 plain  
 平生ノ daily  
 平淡 calm  
 平素ノ familiar  
 霹靂 thunder  
 変化ス inflect  
 弁解 apology  
 偏狭 narrowness  
 篇首ノ preliminary  
 變転 vicissitude  
 包括ス include  
 貿易 commerce • trade  
 冒險 adventure  
 報告 information  
 豊潤 richness

幫助	assistance • aid	默然シタル	silent
法則	law	目前ニ	before
瀑布	cataract	文字	letter
方法	process • system	屋外ノ	open-air
飽満ス	pamper	唯一	single
朋友	friend	憂患	pain
法律	law	遊戲	mirth
方略	device • scheme	有形	concrete
本源	fountain	誘致ス	attract
本質	true	誘導	derivation
本色	substance	優美	beauty
本土	fatherland	有力ナル	predominant
本領	property	愉快ナル	pleasing
満足ス	content • gratify • inform	容易ナル	easy
未熟ナル	uncultivated	容儀	port
妙技	example	妖術	fascinate
未来	future	要約	outline
民間	people	抑制	control
無学ナル	uneducated	予知ス	remark
無形ノ	abstract	理会ス	comprehend
無限	infinity • perpetual	略記	epitome
無言	silence	流動	liquidity
無上ノ	inestimable	漁人	fisherman
無数ノ	innumerable	了知ス	understood
無知ナル	untaught	預定ス	predict
無法ナル	unmannerly	僚友	friend
明解	exposition	理論	theory
明快	express • illustrate	類似	analogy • likeness
明示ス	illustrate	類推ス	define
明晰	clearness • clear	類例	variety
明達ノ	successful	礼法	courtesy
明知	correctness	歴史	history
明白ナル	distinct • palpable	連合	join
明媚	charm	適合	fitness
迷妄	fascination	連接	association
明瞭ナル	evident • intelligibly	憐憫	compassion
命令	command • direction	連絡ス	connect
明朗	clearness	論議	argument
滅却ス	annihilate	論旨	proposition
滅亡	ruin	論說	doctrine • opinion
猛獸	wild-beast	論理ノ	logical (2字漢語 667語)
模疑	imitation	小説家	novelist

新聞紙 news-paper (3字漢語 2語)  
(以上 〈I-A<sub>1</sub>-a〉 748語)

〈I-A<sub>2</sub>-a〉

辞典にあり典拠の示されている語

和書 現存語

案出ス invent

愛情 love

一層 more

快樂 enjoyment・pleasing

肝要ナル important

岩石 rock

起源 beginning

記載 description

技倆 art

系図 pedigree

広狭 space

誤脱 mistake

砂糖 sugar

作用 act・behavior

自己 self・personal・ourselves

思想 idea・thought

実地ノ practical

實際ノ practical

主意 matter・purpose

住民 inhabitant

首長 leader

出版 printing

真鍮 brass

全体ノ entire・whole

相互ノ mutual

遜謙 compliment

的中 suggestion

到着 arrival

同種 same

難渋 difficult

発明 invention

判者 umpire

反訳ス translate

無骨ナル pompous

普通ノ general・popular

物体 object

部類 class・branch

編年 annals

問題 question

問答 dialogue

了解 understanding

朗々タル clear

論勢 argument

論判 dispute (2字漢語 44語)

人情本 novel

料理人 cook (3字漢語 2語)

〈以上、国書 46語〉

引力 attraction

宇宙 universe

関係 connection

感覚 feeling・sense

記号 symbol

義務 duty

金属 metal

近傍 neighbourhood

芸術 art

劇場ノ theatrical

結合ス combine

健全 health

原因 cause

現象 spectacle

元素 fountain

検束 control

幸福 blessing・welfare

個人 individual

語法 usage

困難ナル distressing

宗教 religion

真理 truth

切実ニ intensely

接続 chain

説明 exposition・statement

占有ス occupy

速力 velocity

組織 composition・tissue

粗野ナル coarse

妥当 keeping

単純ナル pure・simple

地球 earth・globe  
 抵抗 resistance  
 敵視 hostility  
 適度ナル moderate・proper  
 電気 electricity  
 統計 statistics  
 洞察 insight  
 認識ス known  
 熱心 eagerness  
 銘記ス hold  
 目的 end・object・purpose  
 理由 cause・ground  
 論題 subject (2字漢語 44語)  
 統計表 statistics (3字漢語 1語)  
 〈以上、蘭学書 45語〉  
 (以上 〈I-A<sub>2</sub>-a〉 91語)

〈II-A-a〉

辞典にあり典拠の示されていない語

現存語

偉大ナル great  
 改進 progress  
 概念 notion  
 解明ス explain・survey  
 科学 science  
 確実ナル confirm  
 合致 uniformity  
 活力 activity・vitality  
 観客 audience  
 管制ス keep  
 簡単 brevity  
 議会 assembly  
 喜戯 comic  
 奇警 epigram  
 貴人 nobility  
 基準 order  
 記者 writer  
 夾雑ナル mixed  
 教師 teacher  
 共存 coexistence  
 共通ノ common・same  
 極度 utmost  
 僅少 little  
 激動 impulse  
 現今 present  
 現状 case  
 行為 conduct  
 鉱業 mining  
 公認ス recognize  
 鉱物 metal  
 抗弁 reaction  
 高揚 soar  
 考慮ナキ reckless  
 語音 sound  
 採鉱 mining  
 些少ノ slight  
 参照 reference  
 惨状 spectacle  
 視覚 vision  
 時季 season  
 志向 knowledge  
 実況 circumstance  
 実施ス carry-out  
 社会 association・community・society  
 周航ス circumnavigate  
 周到ナル accomplished  
 重要ナル grave  
 主旨 object  
 主題 matter  
 純然 purity  
 照合 keeping  
 上進 progress  
 証憑 demonstration・proof  
 小別ス divide  
 序言 prologue  
 初級 first  
 進化 progress  
 人種 family  
 数学 mathematics  
 全域ノ comprehensive  
 想起ス recollect  
 莊重ナル grand  
 曹達 soda

体格 style  
 対称 object  
 態勢 attitude  
 対比 contrast  
 題旨 subject  
 単語 word  
 地層 stratum  
 中葉 middle  
 着目ス notice  
 通観ス survey  
 通常ノ common・plain  
 通弊ノ habitual  
 定義 definition  
 提示ス bring  
 定着ス determine  
 適宜ニ moderately  
 適正ナル suitable  
 適切ナル faithfully  
 天空 sky  
 党首 leader  
 特権 prerogative  
 内部 interior  
 反抗ス hostile  
 判然タル visible  
 半島 peninsula  
 美術 art  
 表面 surface  
 物質 substance  
 付帯 subordination  
 浮標 buoy  
 本則 principle  
 脈道 ridge  
 名辭 term  
 溶解ス dissolve  
 要点 importance  
 理学 physics  
 領承 acknowledgment  
 恋愛 affection  
 話法 speech (2 字漢語, 102 語)  
 凝聚力 cohesion  
 地質学 geology  
 性理学 physiology

楕円形ノ elliptic  
 地理学 geography  
 天文学 astronomy  
 博物学 natural-philosophy・natural-history  
 不確實 uncertainty  
 無免許ノ unlicensed  
 預言者 prophet  
 旅行者 traveller  
 論理学 logic  
 学術上ノ scientific (3 字漢語 13 語)  
 (以上 〈II-A-a〉 115 語)

# 〈I-A<sub>1</sub>-b〉

辞典にあり典拠の示されている語

漢籍 廢語  
 哀情 pathos  
 愛念 affection  
 畏懼ナル awful  
 意旨 thought  
 医治 healing  
 意念 idea  
 彙類 classification  
 有礼ナル polite  
 運漕 conveyance  
 英豪ナル heroic  
 憶想 sentiments  
 恩意 favor  
 怨恨 resentment  
 海塩 sea-salt  
 開進 advance  
 戒懼 fear  
 戒敕ナル prudent  
 海波 ocean  
 諧和ナル melodious  
 学得 acquirement  
 濶大ナル wide  
 華文 literary-art・polite-literature  
 轢軻ス imprison  
 関渉 bearing  
 參養 training  
 含蔵ス contain

含包ス	imply	志念	determination
戲謔	humour	至微ナル	impalpable • small
戲語	pun	時風	fashion
譏刺	wit	術芸ノ	scientific
期望	hope	殊別ノ	special
企望ノ	desirable	順環	revolution
機務	function	純善	good
求望	entreaty	峻拔	forcible • vigour
嬌艶	beautiful	勝絶ナル	surpassing
脇迫	compulsion	訟庭	bar
戲弄	humor	聳動	thrill
謹密ナル	strict	詳明	detail • exposition
溪壑	valley	嗜欲	appetite
景状	circumstance • form	心胸	mind
啓迪	persuasion	心思	will
激昂	animation	深旨ノ	deep
激波	surge	親熟ナル	familiar
譌詐	false	真成ナル	true
謙恭ナル	respectful	親接ニ	intimately
憊々タル	tender	心内ノ	inward
權術	device	心目	image
嚴制ナル	strict	真樂	happiness
顯白ナル	sharp	振勵	impulse
甄別ス	separate	推衍ス	derive
更革ス	change	精当ナル	rigorous
興起ス	induce	正路ナル	right
高丘	height	切情	compassion
行吟ス	recite	說服	persuasion
光輝アル	lustrous	善法	device
興事	interest	善德	virtue
高上	hoist	賤劣ナル	mean
恍然	charm	争軋	struggle
行歩	walking	層構	cumulation
克勝	triumph	相合	combination
刻鏤ス	emboss	草賊	bandit
細条	detail • particular	相比	compare
罪戾	crime	対言	address
作手	author • writer	短句	short-sentence
砂石	pebble	噉食ス	eat
至細ナル	subtle	坦平ナル	smooth
至小ノ	little	重望	respect
実事ノ	real	陳說	statement

陳明ス advert  
 痛楚 pressure  
 痛念ナル painful  
 詆毀 abuse  
 呈露ス suggest  
 跌宕 sublimity  
 天童 angel  
 天稟 genius・talent  
 踊舞 dance  
 同異 difference  
 得計 plot  
 排置 arrangement  
 発興 interest  
 反顧 repeat  
 万種ノ varied  
 比耦 parallel  
 稟賦 instinct  
 撫慰 consolation・soothingly  
 福祥 happiness  
 府中 city  
 物形 object  
 富麗 beauty  
 壁壘 bulwark  
 奉承ス deign  
 法方 mode・plan  
 補益ノ auxiliary  
 本条 detail  
 秘奥 mystery  
 無疆ノ infinitely  
 明開 clearness  
 明曉ス expain  
 明著ナル well-known  
 明亮ナル distinctly・explicit  
 約説ス sum  
 優厚 tenderness  
 雄壮 vigorous  
 妖幻 charm  
 抑鬱 oppression  
 礼讓 courtesy  
 楽事 interest  
 力勢 weight  
 了得ス knowledge・grasp・under-

stand  
 礼則 politeness  
 礼度ナル refined  
 歴進 development  
 連々 series  
 論叙ス treat  
 和諧セル melodious  
 (以上 〈I-A<sub>1</sub>-b〉 158 語)

# 〈I-A<sub>2</sub>-b〉

辞典にあり典拠の示されている語

和書 廢語  
 画彩 picture  
 活業 living  
 記文 description  
 好惡 liking  
 最勝ノ fine  
 最要ナル principal  
 至切ナル strong  
 相依 dependence  
 相通ノ common  
 偏僻ナル sectarian  
 放開ス open  
 野様ナル mean  
 歴見ス reproduce (以上, 国書 13 語)  
 拡充ス extend  
 湊合 combination (以上, 蘭学書 2 語)  
 (以上 〈I-A<sub>2</sub>-b〉 15 語)

# 〈II-A-b〉

辞典にあり典拠の示されていない語

廢語  
 彙別 classification  
 解得ス comprehend・master  
 換語 metonymy  
 教規 subject  
 供用ス adapt  
 訓状 rule  
 健旺ナル healthy  
 原基 basis  
 言句 phrase  
 言述ス allude

顕象 phenomenon  
 権分 claim  
 考思 idea・thought  
 高聳 loftiness  
 至多ナル considerable  
 市府 town  
 写出ス express  
 重学 mechanic  
 種属 kind  
 主点 point  
 奨勸ス encourage  
 奨誘ス induce  
 叙記 description  
 進運ス facilitate  
 心経ノ mental  
 仁恤 tenderness  
 信認 belief  
 推度ス perceive  
 全局ノ all・entire  
 撰取ス choose  
 専注 solicitude  
 壯旺ナル generous  
 相同ナル same  
 粗魯ノ vulgar  
 対者 fellow  
 多衆 multitude  
 注念 perception  
 賜恵 boon  
 逐次ノ gradual  
 敵抗 hostility  
 點示 suggestion  
 伝話 narration  
 汎広 largeness  
 分枝 branch  
 騙欺 delusion  
 補賛ス serve  
 野俗ナル rustic  
 憐恤 sorrow (2 字漢語 48 語)  
 演説家 speaker  
 格物学 physics  
 滑稽劇 comedy  
 修身学 moral

人名録 directory  
 立方形 cube (3 字漢語 6 語)  
 (以上 〈II-A-b〉 54 語)

〈II-B-b〉

辞典に登録されていない語

廃語

惟質 temper  
 淹留ス wait  
 外周 outline  
 楽詩 lyric-poetry  
 革化 change  
 感学 emotion  
 完明ナル complete  
 規条 regulation  
 驚畏 fear  
 興快 interest  
 驚絶 surprise  
 苦状 agony  
 句節 clause  
 群中 herd  
 形出ス embody  
 堅岩 rock  
 件項 term  
 玄幽 faintness  
 巧異 skill  
 呼哢 ejaculation  
 剛壯 courage  
 降沈 composure  
 誤了 mistake  
 細況ノ detailed  
 至広ナル boundless  
 自述 autobiography  
 実着ナル cool  
 至繁 complicacy  
 写得ス picture  
 至優ナル lofty  
 主説 cause  
 述伝 narrative  
 象喩 metaphor  
 庶衆 people  
 叙文 narration

新情	freshness	教道論	doctrine
推達	attainment	極小数ノ	infinitesimal
粹智	intellect	虚形物	abstraction
崇福	welfare	行旅家	traveller
聖詩	psalm	行旅記	travels
洩露	revelation	公論家	orator
洗新	freshness	公論者	orator
詮説ス	view	詞訟師	pleader
相俱	together	口論術	oratory
壯弘ノ	wide	詞訟者	pleader
相類ノ	analogous	実形的	concrete
壯勵	boldness	修辭家	rhetorician
疎曠ナル	remote	信仰者	follower
調看	knowledge	説教者	preacher
定脚ス	stand	談論者	orator • speaker
的正	correctness	地名録	gazetteer
電雷	thunder	着目者	observer
品調	quality	反抗力	repulsion
分割ス	decompose	悲哀戲	tragedy
偏傾	bias	弁説術	oratory
豊充	fertility • rich	無形物	abstraction (3 字漢語 27 語)
方般ノ	universal	依信崇仰	belief
保助ス	conducive	感情樂感	joy
発象	phenomenon	議院法令	Parliament-Act
無朽ノ	endless	極微分子	atom
誘迪	direction	輕慢驕傲ス	disparage
愉適ナ	mirthful	轟雷擊電	stroke
輿衆	citizen	指極性質	polarity
与出ス	suggestive	至性至情	tender-susceptibility
了取ス	conceive	枝葉細目	branches
類属	class	整理合成ス	systematize
歴驗ス	experience	遜謙恭敬	deference
漉布	canvas	秩然整齊ナル	orderly
論術	oration	智德粹秀ナル	intellectual
和整	harmony (2 字漢語 70 語)	定時発兌	periodical
一定法	uniformity	同音反復	alliteration
演説術	oratory	無形概念	abstraction
往古人	ancient	愉懌歡欣ナル	pleasing
快樂戲	comedy	雄壯快活ナル	energetic (4 字漢語 18 語)
奇警体ノ	epigrammatic		(以上 <II-B-b> 115 語)
帰正語	paradox		